

2025 年度第 2 回価格審査会の開催について

2025 年度 2 回価格審査会が開催されましたので、議事概要についてお知らせいたします。

この価格審査会は、外部の有識者によって、当財団が発刊・公開する定期刊行物等の掲載価格について、その客観性、妥当性の審査を行うものです。

開催日時	2025 年 5 月 13 日(火) 10:00～12:00
場 所	本部 6 F 大会議室
委 員	松田 寛志 日本工営株式会社 流域水管理事業本部 本部長 遠藤 和重 一般財団法人日本建設情報総合センター システム事業部門 コリンズ・テクリスセンター長 石井 修一 東日本建設業保証株式会社 経営企画部 副部長 鈴木 由香 株式会社日本設計 コスト設計部長 星野 正 東日本旅客鉄道株式会社 東京建設プロジェクトマネジメントオフィス プロジェクト支援ユニット プロジェクト予算 マネージャー(総括)
当 会	共通資材調査部 部長：小林 法雅、次長：南 昌宏 建築調査部 部長：高橋 俊一、次長：岩井 卓矢 監査審査室 室長：黒澤 昭浩 調査統括部(事務局) 部長：大澤 勝、課長：本間 哲

☐2025 年度第 1 回価格審査会議事録(案) 確認

☐2025 年度第 2 回価格審査会審議資料説明

審議資料の説明
1. 「建設物価」6月号、「Web 建設物価」6月号の価格調査 ・ 価格が上伸した資材（工事費） 【Web 建設物価】 セメント（バラ）（札幌市ほか21都市）、レディーミクストコンクリート（千歳ほか27都市）、道路用碎石類（釧路市ほか3都市）、PHCパイプ（新潟市ほか2都市）ほか ・ 価格が下落した資材（工事費） 【Web 建設物価】 異形棒鋼（水戸市ほか15都市）、H形鋼（岐阜市ほか27都市）、等辺山形鋼（岐阜市ほか27都市）、鋼板（青森市ほか38都市）、再生碎石類（福岡市ほか3都市）、ストレートアスファルト（札幌市ほか56都市）、600Vビニル絶縁電線（IV）（北海道地区ほか9都市）、配管用ステンレス鋼鋼管（溶接管）（北海道地区ほか8都市）、燃料油（札幌市ほか62都市）、鉄スクラップ（札幌市ほか57都市）、非鉄スクラップ（札幌市ほか9都市）ほか 2. 比較資料 ・ 企業物価指数、モニター調査結果、業界紙との比較結果について説明

審議事項	委員の意見、質問	建設物価調査会説明・回答
質問 1	鋼材価格が全般的に下落している中でメーカーは値上げを表明している。需要低迷、米国の関税措置や中国の景気回復の遅れが今後の価格にどのように影響を与えるか見通しを聞きたい。	需要が弱く市況は下落傾向で推移している。米国の関税措置の影響は不透明で、明確な見通しは立っていない。2025 年度の建設需要も明るい見通しはなく、主要メーカーは 2025 年度決算見通しを減収減益と予想している。鋼材価格は当面、現行価格維持の方針がとられる見込みである。
質問 2	東京地区におけるレディーミクストコンクリートの出荷ベース契約方式の契約状況はどうなっているか。	出荷が年度を跨ぐような長期大型物件で、期間途中に契約価格を見直す出荷ベース契約方式が受け入れられていると認識している。なお、掲載価格は、新規物件の取引価格をもとに決定しており、出荷ベース契約方式における見直し後の契約価格は集計の対象としていない。
質問 3	福岡地区で再生砕石の価格が下落しているが、都市部においては再開発関連工事等の需要がある中で、なぜ値下がりしているのか。	都市部では再開発関連工事などに伴う建築物の解体により原料となるコンクリート廃材の発生量が多い。福岡地区では、福岡空港増設工事や空港周辺道路の整備工事の終了により需要が減少し、供給過剰となったことから価格が下落した。
質問 4	鋼材は自動車産業等、建設業以外の産業の影響もあると思うが、調査対象には含まれているのか。	自動車や造船など他産業でも鋼材は使われており、その取引価格の動向が建設資材の取引に間接的に影響を与えることがあるため、情報は収集している。
質問 5	地方都市の大型プロジェクト、特にデータセンターや半導体工場建設などの情報はどのように収集しているか。	調査対象者へのヒアリングを中心に情報を収集している。データセンターや半導体工場建設等の大型案件は注目度が高く、その取引価格が地域全体の市況に影響を与えることもある。
質問 6	道路工事関連資材について、年度末や春先の工事発注量と市況の関係をどのように見ているか。	工事の需要動向に応じて、道路工事関連資材の価格動向にも影響が見られる。工事需要が高まる時期には値上がり傾向が強まることが多い。一方、ストアスのように原油の国際相場の影響を大きく受ける資材もあるため需要動向だけで価格の動向は定まらない。

質問 7	ストレートアスファルトと軽油の値動きが異なる理由を知りたい。	ストレートアスファルト、軽油共に下落したのは原油の国際相場下落や円高傾向の影響を受けたことによるもの。値動きが異なったのは、ストレートアスファルトは激変緩和対策補助金の対象外であるため原油価格の変動の影響を直接受けやすく、軽油は補助金の影響を受けて、価格変動が小幅に抑制されたことによるものである。
質問 8	伸銅品等は銅の国際相場の変動で値下がりしたとあったが、銅の国際相場と資材価格の変動はどのような関係にあるのか。	伸銅品や電線など、銅の原価構成比が高い資材は、国内銅価格の変動に影響を受けやすい。また、国内銅価格は国際相場に連動することが多い。
質問 9	先月にスクラップ価格がトランプ関税の影響で値上がりしたとあるが、今月は影響がなかったのか。	先月は米国の関税措置の発表直後で、米国内で国産鉄鋼製品ニーズが高まる見込みから米国産スクラップが値上がりし、東アジアや日本にも波及した。しかし、米国からの輸出数量が大幅に減少するなどの大きな変化はなく、需給環境の変化も見られなかったため、今月の国内のスクラップ価格は下落した。
質問 10	全国的にレディーミクストコンクリート価格が上昇しているが、今後も継続するのか。	原材料の価格上昇や人件費の増加を背景に、製造コストが上昇している。全国的に需要は減少傾向だが、値上げ表明の動きは続くと思われる。ただし、値上げが浸透するかどうかは、地域ごとの状況による。
質問 11	道路用コンクリート製品が山形市のみで値上がりした理由は何か。	道路用コンクリート製品は、セメントの値上がりを受けて、全国的に値上がり傾向であり、ここ数カ月で他地区でも値上がりしている。今月は需要が比較的堅調であった山形市で価格が上伸した。
質問 12	埼玉県道路陥没事故を受け、上下水道管の改修工事が増えると予想されるが、価格に影響はあるか。	昨年度に、上下水道管は、主に輸送費の上昇が価格に反映されて値上がりした。現在のところ、陥没事故による強い需要増は見込まれておらず、その影響による価格変動もみられていない。
質問 13	人件費や輸送費の上昇傾向について今後も継続するのか、それとも停滞するのか、今後の見通しは。	企業は人材確保のため賃上げの動きを強めている。国も働き方改革などを通じて賃金上昇を後押ししており、傾向として人件費は上昇傾向が継続すると思われる。ただ、景気の不透明感により、人件費・輸送費とも今後の動向は流動的である。

質問 14	国際相場の影響を受ける資材について、特に注視すべきものはあるか。	鉄鉱石、原料炭、銅、ステンレス（ニッケル・クロム）、木材、原油などの変動が資材価格に影響を与えることから注視している。素材に近いものほど相場の影響を強く受け、加工度が高い製品ほど影響は相対的に薄れる。
審議結果	「建設物価」6月号、「Web 建設物価」6月号、の価格動向に問題はなかった。	

以 上